

平成27年度 北九州市地方独立行政法人評価委員会（第3回）議事要旨

- 1 開催日時：平成27年7月31日（金） 14：30～16：30
- 2 開催場所：北九州市役所15階 特別会議室B
- 3 議事内容
 - (1) 平成27年度審議事項全般に関する質疑応答
 - ア 学習成果の検証（No. 21）

（委員）学習成果を検証する際に用いたアンケートの結果およびそれに対する評価を伺いたい。

（大学事務局）アンケートは、授業評価アンケート、在学生アンケート、卒業生修了生アンケート、平成26年度から卒業・修了後3～5年のOB・OGが就職した企業に対してアンケートを実施した。卒業生修了生アンケートの回答率が3.8%と低かったため、今後の検討課題である。
 - イ 管理運営について
 - (ア) 目的積立金・積立金・基金の運用について

（委員）目的積立金・積立金・基金を目的に応じて有効に使っていくことが必要。教育・研究のための施設について長期計画をたて、行政に依存しない財務運営が必要ではないか。

（大学事務局）目的積立金は、第二期中期計画という目的については充度が認められているため、その範囲でのみ充当している。また、施設については整備計画をたて、設立団体である市との予算協議の中で具体化していく。基金については、目的を明確化している。
 - (イ) 学長補佐体制について

（委員）副学長と学長補佐の事務分掌が重複する部分があるが、効率的な経営体制という点で違和感がある。

（大学事務局）外国語学部を中心とした組織再編を行うため経営的な判断とご理解いただきたい。

（委員）経営体制が強化されたということで、今後予算方針会議の充実を図るなど財務運営についても検討していただきたい。また、時限的なポジションであることを学内においても周知徹底すべき。